

「御茶ノ水スタンディングー沖縄と連帯をー」(仮)のご案内

主のみ名を賛美いたします。

皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。

さて、富坂キリスト教センターでは、2013年、15年と二回にわたって「沖縄宣教研究所・富坂キリスト教センター共同研修会」を沖縄で開催してきました。今年1月に、有志の呼びかけで「辺野古新基地建設への抗議声明」を内閣府に提出し、4月には米兵の性暴力事件(3月)に対する緊急抗議集会(講師：高里鈴代さん)を当センターで行いました。

今も、沖縄では米軍基地から派生する事件・事故が相次いでいます。また、先の参議員選挙では沖縄の民意がはっきりと示されたにもかかわらず、その数時間後には東村高江に多くの機動隊が投入され、米軍ヘリパット建設工事再開が強行に進められています。このような力の行使は、「本土」の沖縄への差別のあらわれにほかなりません。今まさにわたしたち自身が加害者の側に立ち続けるのかどうか問われているのではないのでしょうか。

沖縄では、2012年秋からキリスト者による「普天間基地ゲート前ゴスペルを歌う会」が結成され、その後、首相官邸前をはじめ全国各地でこの平和運動が広がっています。この度、富坂キリスト教センター・リトリート参加者有志の呼びかけで、毎月第4月曜の「首相官邸前ゴスペルを歌う会」に仕事など諸事情で参加できないという人のために、火曜夜に、人通りの多いJR御茶ノ水駅前で行うことにしました。第1回目は10月11日に実施しました。

皆様のお祈りとご協力を宜しくお願い申し上げます。

第1期；2016年10月から2017年3月まで

次回：2016年11月8日(火)18:00～18:45

JR御茶ノ水駅 御茶ノ水橋口改札前に集合

※『ゴスペルソング集』、プラカード、ペンライトをお持ちの方はご持参下さい。

<呼びかけ人；富坂キリスト教センター・リトリート参加者有志>

秋山眞兄、荒瀬牧彦、唐澤健太、竹佐古真希、三村 修、与那城初穂、岡田 仁

2016年10月13日

お問い合わせ；富坂キリスト教センター

03-3812-3852